

作成日 2014年 6月 4日
改訂日 2022年 9月21日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品の名称 : コメットタフナーリンスアップ
供給者の会社名称 : 株式会社コメットカトウ
住所 : 愛知県稲沢市祖父江町甲新田イ九-65
担当部門 : 研究開発部
電話番号 : 0587-97-8441
FAX番号 : 0587-97-8448
緊急連絡電話番号 : 0587-97-8441
製品の用途 : 業務用油汚れ用洗浄剤
整理番号 : 2009

2. 危険有害性の要約

【GHS分類】

物理化学的危険性

爆発物 : 区分に該当しない
可燃性ガス : 区分に該当しない
エアゾール : 区分に該当しない
酸化性ガス : 区分に該当しない
高压ガス : 区分に該当しない
引火性液体 : 区分に該当しない
可燃性固体 : 分類できない
自己反応性化学品 : 分類できない
自然発火性液体 : 区分に該当しない
自然発火性固体 : 分類できない
自己発熱性化学品 : 分類できない
水反応可燃性化学品 : 区分に該当しない
酸化性液体 : 区分に該当しない
酸化性固体 : 区分に該当しない
有機過酸化物 : 区分に該当しない
金属腐食性化学品 : 分類できない
鈍性化爆発物 : 区分に該当しない

健康に対する有害性

急性毒性(経口) : 区分に該当しない
急性毒性(経皮) : 分類できない
急性毒性(吸入:気体) : 分類できない
急性毒性(吸入:蒸気) : 分類できない
急性毒性(吸入:粉じん及びミスト) : 分類できない
皮膚腐食性/刺激性 : 区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分1
呼吸器感作性 : 分類できない
皮膚感作性 : 区分に該当しない
生殖細胞変異原性 : 区分に該当しない
発がん性 : 区分に該当しない
生殖毒性 : 区分に該当しない
特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 区分に該当しない
誤えん有害性 : 分類できない

環境に対する有害性

水生環境有害性 短期(急性) : 区分に該当しない
水生環境有害性 長期(慢性) : 区分に該当しない
オゾン層への有害性 : 分類できない

【GHSラベル要素】

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 危険
危険有害性情報 : 重篤な眼の損傷
注意書き : 受診時は、安全データシート(SDS)または商品を持参する。

- 安全対策(予防策) : 子供の手の届かない所に保管する。
- 応急措置(対応策) : 必ず使用前に「安全データシート(SDS)」と「使用上の注意」をお読みください。
炊事用手袋、保護メガネを着用する。
目に入った場合、こすらずに直ちに流水で15分以上洗い流す。(コンタクトレンズは外せる場合には外す。)速やかに医師の診断を受ける。
- 保管(貯蔵) : 誤使用・誤飲やその他の事故を防ぐため、保管場所に注意する。
- 廃棄 : 産業廃棄物業者に委託し廃棄する。

3. 組成及び成分情報

- 化学物質・混合物の区別 : 単一化学物質
- 化学特性 : 酸性洗剤
- 成分及び濃度
- 化学名 : 有機酸
- CAS番号 : 非公開
- 濃度又は濃度範囲(%) : 非公開
- 官報公示整理番号(化審法) : 非公開

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 直ちに患者を風通しの良い場所に移動させ、安静にする。気分が悪いときは、医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに汚染した衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。皮膚を流水/シャワーで流しながら石鹸を使ってよく洗うこと。外観に変化がみられたり、痛みが続く場合は直ちに医師の処置を受ける。
- 目に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。清浄な水で数分間目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受けること。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水がよく行きわたるように洗浄する。
- 飲み込んだ場合 : 直ちに多量の水を飲ませ吐き出させ、医師の手当てを受ける。被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。
- 応急措置をする者の保護 : 救助者は炊事用手袋、保護メガネなどの保護具を着用する。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水噴霧、粉末消火薬剤
- 使ってはならない消火剤 : 特に無し
- 特有の危険有害性 : 火災時には一酸化炭素などの有害なガスを生じる恐れがある。
- 特有の消火方法 : 移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。
付近の着火源を断ち、保護具を着用して消火する。
消火作業は、風上から行う。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク)を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置 : 漏出時の処理を行う際には、必ずゴム手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用する。
漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立入を禁止する。
風上から作業し、風下の人を退避させる。
- 環境に対する注意事項 : 漏出物を直接河川や下水に流してはいけない。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 飛散したものを掃き集めて、密閉できるから容器に回収する。
酸性の製品なので、アルカリ(消石灰、ソーダ灰等)で中和する。
- 二次災害の防止策 : 火花を発生しない安全な用具を使用する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策 (局所排気・全体換気等) : 取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼および身体洗浄を行うための設備を設置する。
取扱いの都度、容器を密閉する。
目、皮膚、衣類に付けないこと。
保護手袋および保護眼鏡/保護面を着用すること。
発散した蒸気(粉じん)を吸い込まないようにする。
周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。
取扱う場合は、局所排気内、または全体換気のある場所で行う。
- 安全取扱注意事項 : 容器を移動する時は、キャップをしっかり閉める。
他の薬剤、洗剤とは混ぜない。
他の容器に移し替えて使用しない。

個包装は使用する直前に開封する。
 用途以外に使用しない。
 子供の手の届かない場所に保管する。
 みだりにエアロゾル、粉じんが発生しないように取扱う。
 塩素系酸化剤との接触により有害な塩素ガスが発生するため、混合・混載しないこと。
 酸性なので、アルカリ性の製品との接触を避ける。

接触回避

保管

安全な保管条件(適切な技術対策、及び混触禁止物質との分離) : 換気のよい場所で容器を密閉し、直射日光や高温多湿の場所を避けて保管すること。
 保管条件(適切な保管条件及び避けるべき保管条件) : 屋内保管を行う。水、雨の濡れに注意する。破袋を防ぐため乱暴な取り扱いを避ける。子供の手の届くところに保管しない。
 安全な容器包装材料(推奨材料及び不適切材料) : 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。製品使用容器に準じる。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度 : 設定されていない。
 許容濃度-日本産業衛生学会 : 設定されていない。
 許容濃度-ACGIH : 設定されていない。
 設備対策 : 取扱い場所の近くに、目の洗浄及び身体洗浄のための設備を設置する。直接取り扱う場所では局所排気装置を稼働させ、換気を良くする。

保護具

呼吸用保護具 : 防塵マスク、簡易防塵マスク
 手の保護具 : 不浸透性(耐薬品、耐油、耐溶剤)保護手袋
 眼の保護具 : 保護眼鏡、保護面
 皮膚及び身体の保護具 : 長袖作業着、保護衣、ゴム前掛、保護長靴

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 粉末
 色 : 白色
 臭い : 無臭
 融点/凝固点 : データなし
 沸点又は初留点及び沸点範囲 : データなし
 可燃性 : なし
 爆発下限界及び上限界/可燃限界 : データなし
 引火点 : データなし
 自然発火点 : データなし
 分解温度 : データなし
 pH : 2.66(1%水溶液、25°C)
 動粘性率 : データなし
 溶解度 : 水 59.2%(20°C)
 n-オクタノール/水分配係数(log値) : データなし
 蒸気圧 : なし
 密度及び/又は相対密度 : データなし
 相対ガス密度 : データなし
 粒子特性 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 : データなし
 化学的安定性 : 熱、光、衝撃に対して安定である。但し、高温高湿及びでの長期放置は品質劣化を起こすので避けること。
 危険有害反応可能性 : アルカリ性物質と反応し、発熱する。
 塩素系漂白剤と反応し、有害な塩素ガスを発生する。
 ステンレス以外の金属を腐食する恐れがある。
 避けるべき条件 : アルカリ性物質、塩素系漂白剤との接触 ステンレス以外の金属との接触
 混触危険物質 : アルカリ性物質、塩素系漂白剤
 危険有害な分解生成物 : なし
 その他 : なし

11. 有害性情報

急性毒性(経口) : データなし
 急性毒性(経皮) : データなし
 急性毒性(吸入:気体) : データなし
 急性毒性(吸入:蒸気) : データなし

急性毒性(吸入:粉じん及びミスト) : データなし
 皮膚腐食性/刺激性 : データなし
 眼に対する重篤な損傷性/ : (製品のデータ)
 眼刺激性 : 情報なし
 (成分のデータ)
 ヒトの臨床報告で、「激しい眼の損傷」との記載あり。¹⁾
 呼吸器感作性又は皮膚感作性 : データなし
 生殖細胞変異原性 : データなし
 発がん性 : データなし
 生殖毒性 : データなし
 特定標的臓器毒性(単回ばく露) : データなし
 特定標的臓器毒性(反復ばく露) : データなし
 誤えん有害性 : データなし
 その他 : データなし

12. 環境影響情報

生態毒性 : データなし
 残留性・分解性 : データなし
 生体蓄積性 : データなし
 土壌中の移動性 : データなし
 オゾン層への有害性 : データなし
 他の有害影響 : データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。
 汚染容器及び包装 : 空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

国際規制
 国連番号 : 該当しない
 品名(国連輸送名) : 該当しない
 国連分類(輸送における危険有害性クラス) : 該当しない
 特別の安全対策 : 輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。
 国内規制-陸上輸送 : 消防法、毒劇物取締り法、高圧ガス保安法、道路法等に定められている輸送方法に従う。
 国内規制-海上輸送 : 船舶法に定められている輸送方法に従う。
 国内規制-航空輸送 : 航空法に定められている輸送方法に従う。

15. 適用法令

消防法 : 該当しない
 労働安全衛生法 : 表示該当物質に該当しない
 通知対象物質に該当しない
 毒物及び劇物取締法 : 該当しない
 化学物質排出把握管理促進法 : 該当しない

16. その他の情報

引用文献 : 1)SIDS Initial Assessment Report For SIAM 11,2001,p.8

記載内容の : この情報は、新しい知見に基づき改訂されることがあります。
 取扱い : 記載内容は現時点で入手できた資料・情報・データ等に基づいて作成しておりますが、含有量、物理・化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の手取扱いを対象としたものなので特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全策を実施の上、ご利用ください。